

可燃ごみ(週2回収集) 収集日当日の午前8時30分までに 指定の可燃ごみ袋(白色)で!

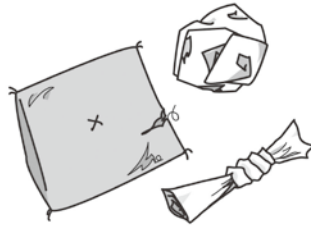
● 台所ごみ ●

(料理くず・残飯など)
※水分をよく切って出す



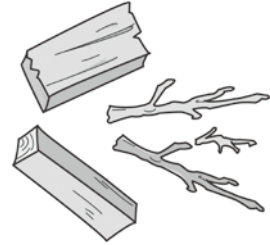
● 紙くず・布類 ●

(汚れて資源として出せないもの)



● 木・枝・草など ●

(長さ50cm、太さ10cm以下に切る)



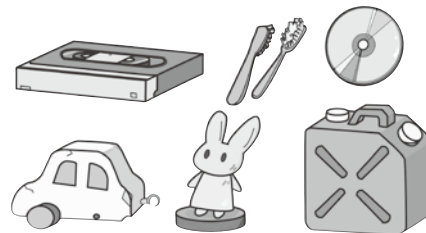
● 革・ゴム製品 ●

(靴・カバンなど)



● プラスチック製品 ●

(タッパー、歯ブラシ、おもちゃなど)



カラスなどによるごみ飛散防止対策

カラスなどによるごみ飛散防止には、
次のことで、効果があります。

- ①生ごみを減らす
- ②紙などで生ごみを包んで出す
- ③収集日当日に出す

出し方

- 大半がプラスチックや革・ゴム製品のものは、可燃ごみに出してください。
(簡単にとれる金属部分は不燃ごみへ)
- マッチ・花火などは、水で湿らせてください。
- 使用済み食用油は、ペットボトルに入れて鴨田エコパークへ。(P6参照)
少量の場合は、ボロ布などに浸して可燃ごみに出してください。
- 指定ごみ袋の口元は、きちんとしばってください。
- 周辺の方の迷惑にならないよう、収集日の朝に収集コース上へ出してください。
- 可燃ごみ袋に不燃ごみ・資源(びん・缶・ペットボトルなど)が入っている場合は収集しません。
- 指定ごみ袋以外は、収集しません。